

病院事業者向け建築講座 ～施設整備をお考えの方に～ 開催案内

病院建築の更新は、これまでの医療の提供体制、業務内容、財務状況を見直し、自院ならではの付加価値を生み出し、地域に選ばれる病院へと生まれ変わるための絶好の機会です。

このたび下記のように、施設整備を計画中である病院の管理者、施設整備ご担当者等を対象として、「病院事業者向け建築講座 ～施設整備をお考えの方に～」を開催します。今年度は、これからの急性期病院に求められるもの、診療部の運用と計画、病院のDX化、建て替え・計画にあたって理解しておくべき法規、病棟部門の計画のポイント、をプログラムとして採りあげます。施設整備、計画にあたって重要な事項を、コンパクトにまとめて講義する内容となっています。

お誘い合せの上、是非ご参加ください。

※本年もオンデマンド配信（1ヶ月間）となります。配信期間中でしたらいつでも何度でも視聴が可能です。

記

配信期間 2024年6月3日（月曜日）～6月30日（日曜日）の1ヶ月間

配信方法 オンデマンド配信

配信環境 Zoom ※スマートフォン、タブレットで視聴の場合、Zoomアプリのインストールが必要です。

受講費 JIHA会員 11,000円 一般 22,000円（税込）※2019年度課題研究報告書(4,400円)は別途
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途2,200円（税込）がかかります。

対象 病院に勤務する方、及びその方と一緒に申込みの建築関係者に限ります。

※建築関係者の方の単独でのご参加はお断りします。

申し込み 1) 下記URLよりお申し込み下さい。（イベントペイについて：詳細3頁目）

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=4891648899

2) キャンセルについて

■ コンビニ・ペイジーでの支払いの場合、期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。

■ クレジットカード払いを含め、入金後のキャンセルはできません。（資料はお渡しします。）

3) 視聴URLおよび資料は、受講者のE-Mailアドレスにお送りします。

申込締切 2024年6月27日（木）17時迄

日本医療福祉建築協会事務局 E-MAIL: [office\(at\)jiha.jp](mailto:office@jiha.jp) (at)は@に置き換えてください。

病院事業者向け建築講座 ～施設整備をお考えの方に～ プログラム

2024年6月3日(月曜日)～2024年6月30日(日曜日)にてオンデマンド配信

90分	これからの急性期病院にもとめられるもの	笥 淳夫 (工学院大学 建築学部 教授)
-----	---------------------	----------------------

2024年度の診療報酬改定を受けて、急性期の医療施設はますます経営が難しい状況となってきました。しかも、今後の人口減少により医療需要が縮減してゆく中で、長期にわたって返済が迫られる施設整備は極めて慎重な対応が求められます。

本講義においては、医療を取り巻く環境の変化に基づき、施設整備費の考えた方、施設環境の質の評価、安全管理、マネジメントなど、いま求められる急性期病院の施設環境整備のポイントを解説します。

参考資料：2019年度課題研究報告書『医療施設の整備プロセスの諸課題に関する研究』（頒価4,400円）

60分	診療部の運用と計画※	小林 健一 (国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官)
-----	------------	--

診療活動の中心となる検査部・手術部などの役割と建築に求められる要件を整理し、今後の外来、救急、通院治療に求められる運用と建築計画のポイントを解説します。

60分	革新的な業務スマート化を目指し～尼崎総合医療センター（AGMC）の取組み方向性～	瀧口 直彦 (兵庫県立尼崎総合医療センター 経営企画部長・QI推進室次長) 2024.4.30 講師が決定しました。
-----	--	---

これからの病院の体制づくりに欠かせない医療DX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みの参考として、積極的な推進を図っている兵庫県立尼崎総合医療センターの事例を紹介いたします。

60分	建て替え・計画にあたり理解しておくべき法規	安川 智 (一般社団法人日本医療福祉建築協会 法規委員長／梓設計 常務執行役員)
-----	-----------------------	--

2024年の医療・介護報酬基準改訂を踏まえ、医療法・診療報酬・補助金等について、医療施設の建て替え・計画にあたり理解しておくべき法規を具体的に解説します。

60分	病棟部門の計画のポイント※	竹宮 健司 (東京都立大学 都市環境学部 教授)
-----	---------------	--------------------------

在院日数の短縮、入院患者の重症化の背景と共に、病室の個室化、プライバシーの確保、看護単位、看護拠点、設備など各種病室、病棟計画のポイントを解説します。

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

※「診療部の運用と計画」「病棟部門の計画のポイント」は2023年度分の再配信となります。

主催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会
会場 WEB 配信（オンデマンド）

Web 決済システム「イベントペイ」の導入について

月例事業、及び講座、フォーラムの参加申込みや参加費の支払いを Web 上で受付、管理できる決済システム「イベントペイ」を導入しております。

「イベントペイ」による参加申込み等については下記をご確認ください。

1. 受講費支払方法について

①クレジットカード決済 ②コンビニ決済 ③ペイジー決済（簡単銀行決済）よりご選択いただけます。②、③のお支払期限は申込日＋7日間となります。

【ペイジーでお支払いの際のご注意】

一部金融機関（ゆうちょ銀行他）において、現金でお支払いの場合、別途手数料が発生する事があります。その際の手数料については、恐れ入りますがお振込人様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。手数料の詳細は各金融機関のホームページをご確認ください。

2. 請求書発行について

「イベントペイ」により受付をする事業については、原則として請求書の発行はいたしません。勤務先等へのお手続きには領収書をご利用ください。ご理解の上、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

3. 支払期限について

参加費支払期限は原則として「申込締切日または申込日＋7日間まで」となります。支払期限までに入金がない場合、自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。申込締切日直前にお申込みの場合、お支払い期限までの日数が少なくなりますので、余裕を持ってお申し込みください。

※資料の送付および参加用 URL はお支払い確認後となります。

4. システム利用料について

事業の参加費とは別に、システム利用料 220 円（税込）／人を参加者にご負担いただきます。

5. 領収書発行について

決済完了メールに記載の URL より、インボイス制度に対応した領収書がダウンロードできますので、参加者ご自身で取得してください。

ご不便をおかけいたしますが、事務作業軽減のためご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 事務局

「会友」制度について

平素より、当協会の活動にご協力頂きありがとうございます。

当協会は、医療福祉施設の質の向上を目的として活動しております。優れた医療福祉施設は、建築としての質が高いことに加えて、使う側にとって快適でなければなりません。作る側と使う側が一体となって優れた施設が生まれるものと思います。

そこで、平成 24 年に病院事業者を対象とした「会友」制度を発足させました。1 頁目の「病院事業者向け建築講座～施設整備をお考えの方に～」を受講された病院事業者は、「会友」として、その年度内は会員と同様の特典を受けられることとします。当協会の活動にご参加いただき、医療福祉建築に係る様々な知見を広く共有していただければと思います。

会員の皆様におかれましては、趣旨についてご理解いただくと共に、お知り合いの病院事業者の方々に当制度をお知らせいただければ幸いです。

詳細は当協会のホームページ(<https://www.jiha.jp/admission/>) 下部をご覧ください。

運営委員会 委員長 石井 敏

—持続可能な地域を支える病院シリーズ—

地域特性をふまえた 地域医療体制を構築する

診療報酬や介護報酬の同時改定がなされました。また今年度から第8次医療計画が始動し、地域医療体制の新たなステージが始まりました。医療制度はナショナルレベルでデザインされますが、地域医療は極めてローカルな要素が少なくありません。我が国のこれからの医療制度の方向性を理解した上で、地域特性をふまえた地域医療体制を構築していくために、医療に携わるあらゆる関係者は、何を理解しておく必要があるのでしょうか。本シリーズでは、各領域を牽引されている第1線の有識者の先生方と考えます。

会長 松谷有希雄
常任理事 長澤 泰、伊藤弘人

形式	Zoom 【登録者限定の見逃し配信あり】
日時	5/30(木), 6/6(木), 6/10(月), 6/27(木), 7/24(水) 各回 13:30~15:30
参加費	会員：25,000円 / 非会員：35,000円 全5回（一括申込の場合） 会員：6,000円 / 非会員：8,000円 第1~5回各回 *見逃し配信を含めたお一人様あたりのご参加費となります。(見逃し配信は、講義部分のみとなります。)
申込方法	参加ご希望の方は、ホームページ内 http://byoken.com/ かFAXにてお申込みください。 受付完了後すぐに自動返信にてメールが届きます。メールが届かない場合はご連絡下さい。 詳細は1週間以内にメールにてご案内いたします。



プログラム (敬称略)	
第1回：5月30日 (木) 13:30~15:30	同時改定とこれからの地域医療構想 (総論) 尾形 裕也 (九州大学名誉教授) 司会：伊藤 弘人 (医療・病院管理研究協会常任理事)
第2回：6月6日 (木) 13:30~15:30	南和の医療は南和で守る 松本 昌美 (南和広域医療企業団副企業長・南奈良総合医療センター名誉院長) 司会：伊藤 弘人 (医療・病院管理研究協会常任理事)
第3回：6月10日 (月) 13:30~15:30	非都市部における建築的視点から見た医療計画 佐藤 栄治 (宇都宮大学教授)：へき地医療計画 司会：長澤 泰 (医療・病院管理研究協会常任理事)
第4回：6月27日 (木) 13:30~15:30	在宅診療所と地域大学医学部 (クロストーク) 田上 佑輔 (医療法人社団やまと理事長) 目時 弘仁 (東北医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学教授) 伊藤 弘人 (医療・病院管理研究協会常任理事)
第5回：7月24日 (水) 13:30~15:30	岩手県の地域医療と八幡平市での取り組み (仮題) 望月 泉 (八幡平市病院事業管理者兼八幡平市立病院統括院長) 司会：伊藤 弘人 (医療・病院管理研究協会常任理事)

